

特別展のおしらせ

行橋市歴史資料館
秀吉・黒田官兵衛見参
ー馬ヶ岳城の世界ー

会期

平成26年12月14日まで

主な展示物

- 1 黒田二十四騎の変わり児
(児師 福田弘さん作成)
- 2 黒田長政着用の兜
- 3 黒田二十四騎図
- 4 後藤又兵衛関連の遺品
- 5 馬ヶ岳城のジオラマ
(京都高校2年 古谷真人さん作成)

休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 無料

問い合わせ先

行橋市中央1丁目9番3号
TEL. 0930-25-3133

現地情報



地図
QRコード



又兵衛槍(イナズマと稱)



又兵衛が使ったという膳

～ラストサムライ～
ごとう また べえ
後藤又兵衛

黒田二十四騎の一人

黒田官兵衛に育てられた後藤又兵衛は、黒田家臣の精鋭・黒田二十四騎の一人とされています。又兵衛は俗名で、本名は基次といい、黒田官兵衛に従って各地の戦いで数多くの武勲を挙げ、槍の名人とうたわれた豪勇でした。豊前には、天正14年(1586)に黒田官兵衛に随行したときが初めてで、同年の11月7日に松山城から宇留津城の加来基信を攻め滅ぼしています。

翌年の天正15年(1587)、豊臣秀吉の九州征伐に際し、黒田官兵衛と共に参戦し、7月の「国分け」で黒田官兵衛が豊前六郡をまかせられ、馬ヶ岳城を居城としたので、後藤又兵衛も馬ヶ岳城に入りました。

馬ヶ岳城からは反抗する国人衆の宇都宮鎮房一族達との戦いに出陣しています。



西福寺

黒田藩からの出奔

関が原の戦い後、黒田官兵衛が福岡へ移り、後藤又兵衛も大隅城主になって1万6千石を与えられていましたが、黒田官兵衛の死を境に、その子、黒田長政との折り合いが悪く、慶長11年(1606)細川忠興を頼って黒田藩を出奔して、当時忠興の御茶屋であった今井の西福寺に潜入しています。西福寺には又兵衛が使っていたお膳が残っており、門前の右側には「後藤又兵衛基次霊塔」があります。

やがて、後藤又兵衛は大坂に向けて旅立つとき、娘の久子と大身槍を沓尾庄屋の守田家へ預けて出発しています。久子は守田房吉の妻となり守田家の菩提寺である沓尾の香円寺にその夫婦墓があります。

行橋市歴史資料館 館長 山中英彦

編集後記

レポーター/チェリー



深まりゆく新緑の中。夏号の編集会議は若い方々を迎え紙面もリフレッシュ出来ました。少しでも皆様に喜んで頂けるようメンバーもこれまでに以上に頑張りました。知らなかった事を知った喜びを感じながら...さあ!! 山へ海へ、祭へ飛び出して!暑い夏を乗り切りましょう。

まちよくれ!見とくよくれ!楽しんじょく!けいちくで待ちよーけね!



KEICHIKU

福岡県・京築地域
行橋市・豊前市・苅田町・みやこ町
吉富町・上毛町・築上町

『京築応援団』
団員募集中!!

京築を応援するファンクラブに入ませんか?

お申し込みは京築地域情報発信サイト

「京築まるごとナビ」から

<http://www.keichiku.info/>



リトルハット

築上郡築上町大字製袋丸 622-1

TEL・FAX 0930-52-0807

営業 9:30 ~ 18:30

定休日 毎週水曜日・第4火曜日

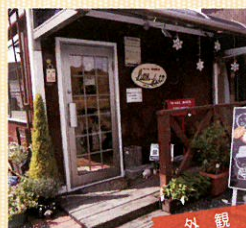
駐車場 10台

some good points of this place

パティシエの若いご夫婦が経営する小さな洋菓子店です。定番のシュークリームやプリン、季節のフルーツケーキなど品揃えは豊富。「地元のお年寄りにも楽しんで欲しい」というお二人の優しさが詰まったケーキ達が並びます。夏限定の大粒ブラックビオカジュース(350円)はモチモチした食感でこれからの季節おすすすめ。椎田勝山線を別府交差点で寒田方面へ、県道237号を約6分走ると右手に見えます。ガス屋さんの敷地内にあり、シルクハットのフタさんの看板が目印です。牧ノ原キャンプ場や旧蔵内邸の道中、ぜひ立ち寄ってみては?

レポーター/ネロリ

話題の食おみせ紹介



QRコード

今すぐお店へアクセス!!

Vol.016 2014. 夏

豊のくにけいちく

発行: 京築連帯アムニチイ都市圏推進会議事務局(福岡県広域地域振興課内)
企画編集: 京築応援団会報編集委員会、豊の国海幸山幸ネット
問い合わせ: 福岡県広域地域振興課/〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号
TEL.092-643-3178 / FAX.092-643-3164 / E-mail:koiki@pref.fukuoka.lg.jp

Yukuhashi Miyako Chikugo Buzen Yohitomi Koge



①青龍窟 ▶ 苅田町



②広谷温泉 ▶ 苅田町



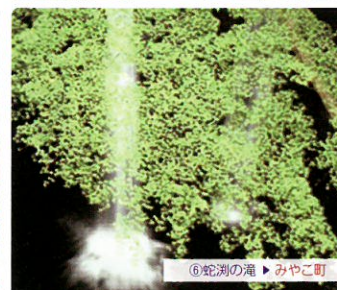
③御所ヶ谷 ▶ 行橋市



④ヒモツル ▶ 行橋市



⑤伊良原ダム ▶ みやこ町



⑥蛇淵の滝 ▶ みやこ町



⑦国見山 ▶ 築上町



⑧金山草(かなやまそう) ▶ 築上町



⑨水神社の大樹 ▶ 豊前市



⑩山谷池の彼岸花 ▶ 豊前市



⑪今、話題の道路標示 ▶ 吉富町



⑫今、話題の道路標示 ▶ 吉富町



⑬栗上岩屋の滝 ▶ 上毛町



⑭百留横穴墓群 ▶ 上毛町

京築応援団便り
豊のくに
けいちく
夏号

Vol.016

発行 2014/7/1

2014 Summer Toyonokuni Keichiku

きてみちよくれ、
夏のけいちく、
キラリと輝く京築の宝

京築
まるごと
ナビ
<http://www.keichiku.info/>



苅田ガイドの会
～苅田町の魅力を紹介～

苅田町 夢いっぱい、元気いっぱい!!

自分達が住んでいる町をもっと知りたい・伝えたい...と願う19名で、この春に発足したばかりです。自然・歴史・文化・産業のコース毎に苅田町のいい所をボランティアガイドがご案内します。きっと新しい発見がありますよ。今後は、町内ツアーを苅田町のホームページや広報紙を通じて発信の予定。詳しくは苅田町観光協会にお問い合わせ下さい。

苅田ガイドの会 会長 塩塚 誠

連絡先 093-434-5560

(苅田町観光協会内)

レポーター/ノウサギ

自分達が住んでいる町をもっと知りたい・伝えたい...と願う19名で、この春に発足したばかりです。自然・歴史・文化・産業のコース毎に苅田町のいい所をボランティアガイドがご案内します。きっと新しい発見がありますよ。今後は、町内ツアーを苅田町のホームページや広報紙を通じて発信の予定。詳しくは苅田町観光協会にお問い合わせ下さい。

苅田ガイドの会 会長 塩塚 誠

連絡先 093-434-5560

(苅田町観光協会内)

レポーター/ノウサギ

自分達が住んでいる町をもっと知りたい・伝えたい...と願う19名で、この春に発足したばかりです。自然・歴史・文化・産業のコース毎に苅田町のいい所をボランティアガイドがご案内します。きっと新しい発見がありますよ。今後は、町内ツアーを苅田町のホームページや広報紙を通じて発信の予定。詳しくは苅田町観光協会にお問い合わせ下さい。

苅田ガイドの会 会長 塩塚 誠

連絡先 093-434-5560

(苅田町観光協会内)

レポーター/ノウサギ

「豊かさの源!ひと!」シリーズ

16人目

豊前市～
「筑豊野鳥の会」

しもだ のぶひろ

下田 信廣さん



京築地域の子どもたちに親しまれている「野鳥おじさん」といえば、豊前市松江にお住まいの下田信廣さんです。自然大好きな下田さんですが、お仕事は意外にお堅い銀行員。

行橋支店を皮切りに、若松、八幡、小倉などで営業部長を勤めるなど39年間奉職。仕事の傍ら、行橋支店に勤務していた20代から「山莓」というハイキンググループをたちあげ、山で出会った草花の写真を銀行のロビーで展示し、お客さんを和ませるなど、常に社会との関わりを大切にされてきました。山歩きで出会ったのは、野鳥と自然大好きな奥様。日本野鳥の会筑豊支部に入会し、愛車にスコープをつみ、京築中の山、川、海を飛び回るようになりました。取引先の保育園から野鳥の観察会を頼まれたのは、平成元年から。地元豊前市、行橋市、築上町そして出身地であるみやこ町などの小学校や保育園、学童保育などで野鳥観察会を継続的にを行っています。

「スコープを覗く子どもたちは、けなげに生きる鳥の姿に感動し、いつのまにか、人としてのやさしさや地域を愛する心も育んでいるのです。」と語る下田さん。子どもを通して保護者にも野鳥のすばらしさを伝えるため始めた手書きの「鳥遊庭新聞」は、今年5月で112号発行。配布先は、地元的美容院や電気屋さんなど200軒。松江駅界隈では、愛読者たちによる四季折々の野鳥談義に花が咲いています。

「三毛門海岸など京築地域の海岸はシベリアから南太平洋まで渡るシギ、チドリの仲間の重要な中継地。鳥を通して、自然の力や世界とのつながりも学んでほしい。」と思いはふくらみます。豊の国けいちくはすばらしい自然のミュージアム!そのすばらしさを今後たくさんの子どもたちに伝えていってほしいものです!

レポーター/トヨヒメ

鳥遊庭新聞▶



京築神楽イメージキャラクター「みさきくん」



知っちょる?京築

「京築天然記念物」

ようこそ『豊の国けいちくふるさとミュージアム』へ!表紙にご紹介した幟旗は、ふるさとミュージアムのシンボルです。赤の幾何学模様は、京築を見守る修験の山々や里のくらし、水色の線は豊かな恵みの周防灘、そして京築神楽イメージキャラクターの「みさきくん」。修験と神楽とエコロジーがキラリ!京築ならではの面白さを「京築天然記念物」としてご紹介します。

レポーター/海山サチ

苅田町

せいらりゅうくつ

①青龍窟

ひろたに

②広谷湿原

キラリと輝く苅田町の景観!!

青龍窟は靈感あふれるパワースポット。夏涼しく、冬は暖かい平尾台最大規模を誇る鍾乳洞です。洞内からはナウマンゾウの化石が出土しました。カルストに生まれ出た神秘。ここには湿原特有のサギソウ、トキソウ等貴重な植物が自生しています。真夏に青龍窟の靈感とカルストの神秘を体感してはいかがでしょうか?

行橋市

③御所ヶ谷

④ヒモヅル

古代山城にある天然記念物

ヒモヅルとは、日本に自生10ヶ所程度自生する天然記念物のシダ植物です。古代の山城、「御所ヶ谷神籠石」の入口から中門までが自生地ですが、採集は法度です!馬ヶ岳の西隣にあり、縦走も出来ます。ヒモヅル見学を兼ねて古代と中世の山城散策はいかがでしょう。(ちょっと険路もありますが2~3時間程度)

みやこ町

⑤伊良っしゅい!:伊良原ダム

近隣の耶馬溪ダム・油木ダムを遥かにしのぐ大きさで、平成29年度完成予定。山里が明るい笑顔に包まれるように、周辺整備が進められています。森林公園・伊良とびあ公園・農家レストラン・建築家 安藤忠雄設計の学校等々の建設を計画しています。

⑥マイナスイオン飛び交う、

清涼の空間:蛇淵の滝

滝つぼを覆う緑葉のモミジを透かして観る二筋の白糸。高さ15m余りですが、天下の華厳・那智とは違った壮大さを感じることができます。併設のキャンプ場も快適です。

築上町

くに み やま

⑦国見山

かな やま そう

⑧金山草

築上町の展望台

築上町の展望台〜国見山 東京スカイツリーより3m高い国見山(637m)は山頂からのパノラマ景観が素晴らしい。藪の中にあるめだたないヤブムラサキは金山草の一種。このあたりは求菩提火口(ねのくち)から続いた尾根道「龍の背」なので金鉱が存在するのかもしれない。

豊前市

すい

⑨水神社の大樟 ⑩山谷池の彼岸花

山峡のオアシス!お花畑と樟の巨木

水(すい)神社の大樟とその根本から湧出す清水は「畑の冷泉」と呼ばれ、昔は求菩提の山伏や神職のみそぎ場でした。近年は名水ブームで多くのみなさんが水くみに訪れています。道を少し進めば、3万本の彼岸花で知られる山谷池(さんごくいけ)があり、冬場は「オシドリ」の泳ぐ姿が見られます。

吉富町

⑪⑫交通事故ゼロの町を目指す吉富町

交通安全対策に力を入れている吉富町は、ゾーン30規制、歩道設置、路肩のカラー舗装等の対策工事を実施してきました。その中で直江地区〜鈴熊地区の町道では、ドライバーの皆さんへの安全運転意識高揚を願い、「飛び出す!」「ゆっくり!」「あ、危ねー!」等の方言も活用した分かりやすくインパクトある道路標示が行われています。

上毛町

甦る山紫水明といにしえの風景

⑬東上岩屋の滝

滝には大蛇が棲んでいると言い伝えられ、早魃の際には蛇淵参りで雨乞いに来ていたと言われ、滝壺のそばに龍王と見られる石碑が安置されています。夏は水しぶきで涼しいですよ!

⑭百留横穴墓群

古墳時代のお墓です。現在49基が確認されており、地元では「百穴」と呼ばれています。毎年、お盆には穴の前で供養の盆踊りが舞われます。近くには高速道路の工事が進み、太古と現在が交差する景色が見られます。

応援団イチオシのおすすめイベントをご紹介します。

2014年・夏

豊の国けいちく
修験と神楽とエコロジー

苅田町



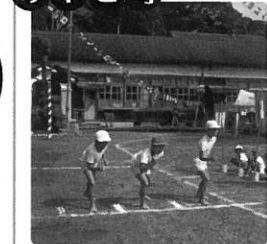
第32回苅田町盆踊り大会

■日程:8月28日(木)
■時間:19:00~
■場所:苅田町役場東側駐車場

力強い盆口説きと太鼓のリズムに合わせ、やぐらを中心に大きく広がる盆踊りの輪。模擬店も多数出店!夏休みの最後に、ご家族そろってご参加ください!

◎盆踊り実行委員会事務局 TEL.093-434-1112

みやこ町



向井澄男写真展

■日程:7月23日(水)~8月24日(日)
■時間:9:30~17:00
(休館日:月曜及び祝日の翌日)

■場所:みやこ町歴史民俗博物館
故・向井澄男さんは、京築の神楽、祭り、自然などを撮り続けた写真家です。数万点にのぼる作品の中から約50点を展示します。

◎みやこ町歴史民俗博物館 TEL.0930-33-4666

豊前市



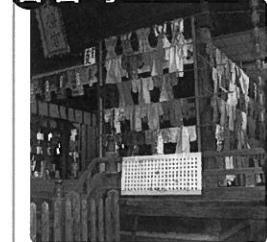
第62回豊前市みなと祭り

■日程:7月26日(土)
■時間:20:00~21:00
■場所:宇島港

毎年夏に開催されている豊前市を代表するお祭りのひとつ、みなと祭り。昼間は祈願式典をはじめ、水難救助殉職者慰霊祭、船舶行進、豊漁祭などが行われます。夜は花火大会が開催され、3,000発の花火が豊前の夜空を美しく飾ってくれます。

◎豊前市みなと祭り協賛会事務局 TEL.0979-82-1111(代) 内線1174

吉富町



乾衣祭・夏祭

■日程:8月6日(水)・7日(木)
■時間:6日/18:30~祭典、19時~奉納神楽
7日/19:00~奉納おどり・番おどり、
20:00~奉納舞踊
■場所:八幡古表神社

乾衣祭(おいろかし)は御神衣(約700着)を1年に1度社殿に掛けて土用干しする祭です。

◎八幡古表神社社務所 TEL.0979-22-3237

行橋市



今井祇園祭

■日程:7月13日(日)~8月3日(日)
山曳き 8月1日(金)、8月3日(日)

■場所:行橋市今井

豊前地方最大の幟山(のぼりやま)が巡行する様子は勇ましく圧巻。室町時代から続く奉納連歌もあり、2日の車上連歌はどなたでも奉納することができます。

◎今井津須佐神社 TEL.0930-22-6932

築上町



夏祭り大桶2014

■日程:8月15日(金)
■時間:14:00~22:00(花火終了まで)
■場所:本庄の大桶 駐車場

歌謡ショーや地元村おこしグループ「大桶会」による焼き鳥の露店など、毎年大勢の人で賑わいます。夜は幻想的にライトアップされた大桶と花火大会で、ぜひ夏の思い出作りを。

◎大桶会 TEL.090-5281-3107

上毛町



新吉まつり

■日程:9月6日(土)
■時間:17:00~20:30
■場所:上毛町垂水704-1

日立オートモティブシステムズ九州株式会社「新吉まつり」は日立オートモティブシステムズ九州(株)・日本プラスト(株)共催。上毛町が後援して開催され、企業と地域が一体となって行われる手作りの祭りです。歌謡ショー・模擬店・車両展示・抽選会が行われ、フィナーレは花火で締めくくられます。

◎日立オートモティブシステムズ九州株式会社総務課 TEL.0979-72-1111

京築神楽情報



京築神楽定期公演

■日程:9月20日(土)
■時間:13:30~15:30(予定)
■場所:京築神楽伝統文化会館
(豊前市八屋1776-2)

京築地域の財産である神楽の男壮・優雅な舞をお楽しみください。

◎京築神楽伝統文化会館 TEL.0979-53-9575

京築地域の豊かな自然や歴史や文化や地域のくらしを大きな空の下、まるごと博物館に見立て、京築をめくり、体感するエコミュージアムの取り組みがいよいよ本格化!次号はこのけいちくふるさとミュージアムについて説明するよ!



豊の国けいちく
修験と神楽とエコロジー